

日本ヒューマンヘルスケア学会 第2回学術集会
開催に向けたお礼と中止のお詫び

会員の皆様、学術集会参加を予定されていた皆様
学術集会に協賛をいただいた団体企業の皆様

この度は、一般社団法人 日本ヒューマンヘルスケア学会・第2回学術集会の開催に向けて大変お世話になりました。会員の皆様にはお忙しい中をご発表の準備をしていただきましたのに、開催を中止することになり誠に申し訳なくお詫び申し上げます。

会員の皆様からは多くの演題を申込いただき、おかげ様で学会誌抄録集は9月初旬に完成し、学術集会開催の2週間前には会員および関係者の皆様の元へお届けすることができました。

学術集会実行委員会と事務局は9月30日（日曜日）の開催を目指して準備を進めてきました。今回の学術集会のテーマは、「“自分らしく生きる”を支えるケア」とし、特別講演、教育講演、シンポジウムを、講師の先生方のご協力のもと、魅力ある企画として会員や関係者の皆様に提供できることを楽しみにしていました。また、一般演題も44演題（口演22題、示説22題）の発表があり、地域で保健医療・看護・福祉に取り組む会員の「活動と研究」の発表・交流の場になると期待していました。また、学術集会助成および共催セミナー、企業展示・広告では、多くの団体・企業の皆様からご支援とご協力を賜り、学術集会開催の準備を進めることができました。

しかし、先の台風21号と同程度あるいはそれ以上の大型で非常に強い台風24号が近づいていることが報道され、9月28日時点の予測では9月30日午後には東海地域に接近するとされていました。そのため、参加される会員や関係団体・企業の皆様の安全を第一に考え、断腸の思いで9月30日の学術集会を中止することにいたしました。相手が気まぐれな台風ということで、人間の力をもってコントロールできません。事前に配布した抄録集の講演・シンポジウムや発表演題を見て、学術集会の中止を残念がる会員からの声もありました。ご発表を準備されていた会員の皆様に加え、学術集会に参加を予定していた多くの方々にとっても残念な結果になってしまいました。

開催中止の案内は、会員の皆様、関係団体・企業の皆様に、登録していただいたメールアドレスで連絡をさせていただきましたが、学会ホームページによる至急の案内が整っていないこともあり十分な周知には至らず、当日に会場までご足労をいただいた方もありました。学術集会事務局として、このような事態に対する対応でご迷惑をおかけしましたこと、重ねてお詫び申し上げます。今後の対応の在り方に活かしていくようにしたいと存じます。

最後に、第2回学術集会では「“自分らしく生きる”を支えるケア」について様々な視点から情報を得る場としたいと企画していました。これらの一部でも実施できればと考えております。その節には、再度、皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

末尾ながら、皆さまの益々のご活躍を祈念いたします。

一般社団法人 日本ヒューマンヘルスケア学会

第2回学術集会 会長 安藤 純子（人間環境大学看護学部／大学院看護学研究科）

学術集会事務局 市川 誠一 松原 紀子